The Chamber News

ーがまごおりー

2016
4
No.774

◆発行所／蒲郡商工会議所　〒443-8505 愛知県蒲郡市港町18-23
TEL.0533-68-7171　FAX.0533-68-0339
http://www.gamagoricci.or.jp/
E-mail　info@gamagoricci.or.jp
◆編集発行人／村松　敏夫
◆印刷所／株式会社サンジュ堂印刷　蒲郡市三谷町六舗21番地
平成28年4月号　No.774（平成28年4月15日発行）

主な内容

＊新しいサポートサービス“ビジナビ”のご案内　・2
＊中小企業・小規模事業者向け支援施策のご案内　・3
＊G.アカデミーのご案内　・・・・・・・・・・4
＊検定試験実施のご案内・・・・・・・・・・・4
＊第317回常議員会並びに
第128回議員総会を開催　・・・5
＊議員異動・・・・・・・・・・・・・・・・・5
＊平成28年度　本所事業計画・・・・・・・・・6
＊平成28年度　本所事業予算・・・・・・・・・9
＊一歩前へ～青年部 活動報告・・・・・・・・10
＊ＬＯＢＯ調査・・・・・・・・・・・・・・11

発進!! 蒲郡（ここ）から世界へ―― 地域と歩む商工会議所。

蒲郡商工会議所 メールマガジン　講読無料　毎月1日発行予定
ご登録はホームページより　http://www.gamagoricci.or.jp/

売上げアップへ一直線!

あなたのビジネスをナビゲート。ビジナビ

蒲郡商工会議所の新しいサポートサービスはじまります。

経営指導員がビジネスパートナーとしてナビゲートします

STEP1

今の状況をお聞かせ下さい

・困っていることは？
・事業アイデアは？
・夢は？　目標は？

モヤモヤしている現状を整理します

STEP2

計画づくりとアクションづくり

・ビジネスチャンスは？
・ターゲットは？
・自社の強みは？

売れる仕掛けを計画していきます

STEP3

計画の実施をバックアップ

・計画通りか？
・効果は？
・次のアクションは？

進捗をフォローアップします

当所では、平成27年11月17日に経済産業大臣より「経営発達支援計画」の認定を受け、需要を見据えた計画的な経営を伴走型で支援する「経営発達支援事業」を実施しております。

この度、経営発達支援計画に基づいて実施する伴走型支援サービスを「ビジナビ」として提供いたします。

「ビジナビ」では、地域の小規模事業者を対象として、当所経営指導員が事業者の皆様のアイデアや悩みを傾聴しながら、経営状況の分析・事業計画の策定をサポートするとともに、計画実施のフォローアップまでを一貫して支援してまいります。

また、マーケティング専門家による個別相談「ビジナビ経営相談」を新設する他、展示会出展支援やプレスリリースの支援など販路開拓をサポートいたします。

お問い合わせは ビジナビ 担当まで
TEL: 0533-68-7171

4月よりスタート!!

ビジナビ 経営相談

マーケティングの専門家が、経営戦略の立案や商品開発・販路開拓等のご相談をお受けします。

◇**相談日**：毎月第2月曜日※平成28年4月は22日（金）
◇**時　間**：13：00～17：00 ※予約制

◇**指導員**：中小企業診断士　**日野眞明** 氏

MORE経営コンサルティング株式会社 代表取締役。イトーヨーカ堂への勤務を経てコンサルティング会社を設立。『ふせん1枚から始める事業計画』など著作多数。商売繁盛大好きマーケティング経営コンサルタントとして活躍中。

マスコミで情報発信!!

プレスリリースを活用しよう！

当所で月に一度開催される記者会見（新聞社、テレビ放送局計16社）などを通じて、効果的に自社の商品・サービスを広報宣伝してみませんか。メディアに掲載されることで、コストをかけずに多くの人にＰＲできる他、掲載実績を活用することで、相乗効果が得られます。リリース資料の作成もサポートします。ビジナビまでお気軽にご相談下さい。

会員事業所へＰＲ!!

会報誌・メルマガ掲載募集中！

当所で月に一度発行する会報誌やメルマガを通じて、当所の会員事業所等へ自社の商品・サービスを広報宣伝してみませんか。会報誌の会員紹介コーナー『会員ニュース』では無料で新商品や店舗改装などをＰＲできます。また有料サービスとして、会報誌へのチラシ折込サービスや広告掲載も行っております。ビジナビまでお気軽にご相談下さい。

補助金を活用して事業拡大!!

中小企業・小規模事業者向け支援施策のご案内

ご相談は ビジナビ までお気軽に !! ☎ 0533-68-7171 http://www.gamagoricci.or.jp/

広告宣伝・展示会参加に活用 !!

小規模事業者持続化補助金

経営計画に基づいて実施する販路開拓等の取り組みに対し 50 万円を上限に補助対象経費の 2/3 の額を補助します。

《対象となる取り組みの例》
①販路開拓用チラシ作成などの広告宣伝
②集客力を高めるための店舗改装
③商談会・展示会への出展
④商品パッケージや包装紙やラッピングの変更など
◇補助率：2/3
◇補助上限額：50 万円（① 100 万円、② 500 万円）
※ ①海外展開、雇用対策、買物弱者対策、
②複数の事業者が連携した共同事業
◇受付締切：平成 28 年 5 月 13 日（金）
◇申請先 : 日本商工会議所　持続化補助金事務局
※ 詳細・様式等は補助金事務局ホームページを参照

蒲郡市の事業者限定の補助金 !!

蒲郡市販路拡大事業費補助金

経営計画に基づいて実施する販路開拓等の取り組みに対し 10 万円を上限に補助対象経費の 1/2 の額を補助します。

《対象となる取り組みの例》
①販路開拓用チラシ作成などの広告宣伝
②集客力を高めるための店舗改装
③商談会・展示会への出展
④商品パッケージや包装紙やラッピングの変更など
◇対象者：①中小企業基本法に規定する中小企業者
②蒲郡市内に主たる事業所を有すること
③市税を滞納していないこと 等
◇補助率：1/2　◇補助上限額：10 万円
◇募集期間:平成 28 年 5 月 9 日（月）～ 6 月 10 日（金）
◇申請先 : 蒲郡市役所　観光商工課
※ 詳細・様式等は蒲郡市ホームページを参照

設備投資を応援 !!

設備貸与制度

設備貸与制度とは、あいち産業振興機構が申込者に代わって、ご希望の機械販売業者から機械・設備を購入し「割賦販売」又は「リース」する制度です。担保は原則不要、保証金も徴収しないなど大変利用しやすい制度となっています。

また、この制度は、金融機関や信用保証協会の借入枠とは別枠でご利用いただけますので、信用保証料も不要です。

◇限度額：100 万円～ 1 億円
◇連帯保証人：原則、企業の代表者のみ。
◇担保：原則不要
◇利率：割賦 1.7% ～ 2.3%、リース 1.288% ～ 2.961%
利率は経営・税務状況に応じて異なります。
※ 詳細はあいち産業振興機構ホームページを参照

複数税率対応レジ導入に活用 !!

軽減税率対策補助金

消費税軽減税率制度（複数税率）への対応が必要となる中小企業・小規模事業者等の方々が、複数税率対応レジの導入や、受発注システムの改修などを行うにあたって、その経費の一部を補助する制度です。

＜A 型＞複数税率対応レジの導入等支援
複数税率に対応できるレジの新規導入、対応できるよう既存レジの改修が対象。
◇補助額：レジ 1 台あたり 20 万円が上限
1 事業者あたり 200 万円が上限
◇補助率：2/3。1 台のみの機器導入で導入費用が 3 万円未満の機器は補助率 3/4、タブレット等の汎用端末は補助率 1/2。
＜B 型＞受発注システムの改修等支援
※ 詳細は軽減税率対策補助金ホームページを参照

TEL.0533(68)-1111　http://www.classic-hotel.jp/

ゆたかな地域社会
づくりに奉仕する
地元とともに
蒲郡信用金庫
理事長　竹 田 知 史
蒲 郡 市 神 明 町 4 番 25 号
☎ 0 5 3 3 - 6 9 - 5 3 1 1 ㈹
http://www.gamashin.co.jp/

人材育成セミナーのご案内

蒲郡商工会議所人材育成支援事業 G.ACADEMY

厳しい経済環境の中、企業が存続し、成長・発展していくためには、何よりも人材の育成が欠かせません。本所では、このような情勢を踏まえ、G.アカデミーを開設し、経営者から従業員までの各人の能力開発を促すための人材育成セミナー・講座を数多く開催しております。また、G.アカデミーメンバー登録をいただくと、最新の人材育成セミナー情報・地域情報満載のメールマガジン配信サービスなどを無料で利用することができます。この機会に、人材育成セミナーへの参加及びご メンバー登録をお願いいたします。

経営計画作成セミナー

日時	4月 18日(月) 20日(水) 22日(金) 18:30～21:30	主な対象者	小規模事業者	■セミナーのポイント 補助金の採択を目指した経営計画書を作りましょう。ビジネスチャンスの想定、ターゲットの設定、自社の強みの把握をし、しっかり作った計画書は、商売を繁盛へと導いてくれる強い味方となります。
		講師	MORE 経営コンサルティング㈱ 代表取締役 日野 眞明 氏	
場所	蒲郡商工会議所 イベントホール	受講料	無料	

明日から経理ができる経理入門セミナー

日時	4月26日(火) 10:00～16:00	主な対象者	経理担当者 等	■セミナーのポイント 経理・簿記の知識は、経理担当者だけではなく、全社員が心得ておくべきビジネス社会の常識です。本セミナーでは、基本的な知識はもちろん、経理実務の流れや決算書を理解する能力をわかりやすく説明致します。
		講師	㈲マスエージェント 代表取締役 林 忠史 氏	
場所	蒲郡商工会議所 イベントホール	受講料	会 員：6,000円 非会員：12,000円	

1日でわかる！総務の基本と実務

日時	5月20日(金) 10:00～16:00	主な対象者	総務担当者等	■セミナーのポイント 本セミナーは、総務関係の方々を対象に、日常業務の見直しとさらに一歩進んだ業務処理法の習得を目指して開催いたします。
		講師	㈲マスエージェント 代表取締役 林 忠史 氏	
場所	蒲郡商工会議所 イベントホール	受講料	会 員：6,000円 非会員：12,000円	

※計画内容が変更される可能性もございますので、詳細は今後ご案内させていただく各セミナーの案内状をご確認下さい。

仕事・生活に活かせる！

検定試験のご案内

第143回 簿記検定試験 のご案内

★ネット申込開始します！是非ご利用下さい！！
お申込み ⇒ http://www.gamagoricci.or.jp/

試 験 日：平成28年6月12日（日）1～3級
受験受付：平成28年4月18日（月）～5月11日（水）
※窓口受付は、5月13日（金）午後5時まで
試験会場：蒲郡商工会議所
試験時間：1級・3級9:00～ 2級13:30～（重複受験可能）
受 験 料：1級7,710円 2級4,630円 3級2,570円（税込）
受験申込：申込書に必要事項を記入（原則として受験者本人自筆とする）し、受験料を添えて蒲郡商工会議所事務局までお申込みください。
合格発表：平成28年6月20日（月）～6月27日（月）
証書交付：平成28年7月 4日（月）～7月11日（月）

第36回 福祉住環境コーディネーター検定試験 のご案内

お申込み ⇒ http://www.kentei.org/

試 験 日：平成28年7月10日（日）2～3級
受験受付：平成28年4月26日（火）～5月27日（金）
試験会場：蒲郡商工会議所
試験時間：3級10:00～ 2級13:30～（重複受験可能）
受 験 料：2級 6,480円 3級 4,320円（税込）
受験申込：下記URLから受験の申込登録をするか、電話（03-3989-0777）にて申込登録をしてください。

■お問合せ：蒲郡商工会議所 業務課検定係 TEL：0533-68-7171

第327回常議員会開催並びに第132回通常議員総会開催
平成28年度 事業計画・収支予算等が承認

去る3月22日（火）、本所第327回常議員会並びに第132回通常議員総会を松風園にて行い、次の議案が審議承認されました。

議案第1号　平成28年度事業計画並びに収支予算承認に関する件（別掲）
1.一般会計収支予算
2.（特別会計）中小企業相談所収支予算
3.（特別会計）会館運営会計収支予算
4.（特別会計）労働保険事務組合収支予算
5.（特別会計）共済事業収支予算
6.（特別会計）退職給与積立金収支予算
7.（特別会計）一店逸品発掘事業収支予算
8.（特別会計）創立70周年記念事業収支予算

議案第2号　議員役員選任に関する詮衡委員会設立承認に関する件

議案第3号　監事1名補充選任承認に関する件

議案第4号　新理事就任承認に関する件

議案第5号　労働保険事務組合事務処理規約一部改正承認に関する件

議案第6号　職員就業規則一部改正承認に関する件

議案第7号　嘱託就業規則一部改正承認に関する件

議案第8号　パートタイマー就業規則承認に関する件

議案第9号　文書保存規則一部改正承認に関する件

議案第10号　情報機器等管理規程承認に関する件

議案第11号　車両等管理規程承認に関する件

議案第12号　会館会議室等利用規程一部改正承認に関する件

議案第13号　会員加入承認に関する件

議案第14号　創立70周年記念事業に関する件

議案第15号　平成28年度小規模企業振興委員の委嘱に関する件

議案第16号　経営改善普及事業並びに経営発達支援事業に係る事業評価委員の委嘱に関する件

報告事項
▼議員の職務を行う者の異動について▼経営発達支援計画に係る認定について▼特定個人情報を含む個人情報保護方針一部改正について▼特定個人情報保護規程について▼外部委託管理規程一部改正について▼講師謝金及び旅費支給規程一部改正について▼特定退職金共済規程の一部改正について▼愛知県東三河建設事務所に対する道路建設促進要望について▼柏原地区企業用地開発に伴う要望について▼景況調査（10月～12月）について▼その他

もう一度basic　～会頭 Message～

蒲郡商工会議所
会頭　小池高弘

蒲郡商工会議所
会頭　小池高弘

平成28年度は、役員改選の年度でもあり、来年度から始まる新しいアクションプランの基礎となる年度でもある。各部会や委員会などを通じて色々なご意見をいただき、現行のアクションプランの実施、再考を行ったうえで、会議所の指針について再定義できればと考えている。会員企業、蒲郡市の産業基盤づくりにつながる会議所の指針を示したい。

議員異動

二号議員ユニー株式会社アピタ蒲郡店前店長宮田健詞氏の異動により、新店長の植田竜二氏が就任。

植田竜二 氏

一号議員株式会社スヤマ前代表取締役社長太田公明氏の異動により、新代表取締役会長兼社長の陶山登士夫氏が就任。

陶山登士夫 氏

理事選任

去る3月22日に行われた常議員会並びに議員総会において、蒲郡商工会議所事務局長の佐藤康彦氏が理事（平成28年度より）へと選任されました。

佐藤康彦 氏

素敵な街創りのパートナー
小池商事株式会社
取締役社長　小池高弘
蒲郡市中央本町9番6号
電話 0533-68-5101（代表）

PATOZA
特許・実用新案・意匠・商標・外国・調査・鑑定・相談・特許訴訟
尾崎特許
お客様に安心と安全を提供します。
弁理士（特定侵害訴訟代理業務可能）
尾崎隆弘
〒443-0057 蒲郡市中央本町11番14号
TEL.0533-66-1847 FAX.0533-66-1848
E-Mail : info@patoza.com
URL:http://www.patoza.com

平成28年度 蒲郡商工会議所事業計画

第327回常議員会並びに第132回議員総会にて承認された、平成28年度の本所事業計画重点課題を掲載いたします。本紙9ページの一般会計予算等と併せてご覧ください。

基本方針

本年度は、昨年来より中国経済の成長力鈍化の影響を受け、年初の中国株価急落に端を発した株安は全世界を駆け巡るなど、中国経済から目が離せない状況が続くものと思われます。一方原油価格も低価格水準が続くなど、世界経済の動向は不確実性が増しています。我国もデフレからの脱却を目指しているアベノミックスはさらなる金融緩和策として、今年1月の日銀によるマイナス金利政策の導入を決定し、国内金利のさらなる低下を誘導しました。先行き世界経済の不透明感の増大等もあり、設備投資意欲は依然足踏み状態にあると云え、実体経済への刺激効果は限定的な状態で、景気回復は力強さを欠く状況にあると云えます。

一方、当地域の中小企業・小規模事業者においては、原油価格の大幅な低下や円高に伴い、原材料価格やエネルギー価格の低下から、収益性の改善がみられてきましたが、個人消費が賃金の伸び悩みや暖冬の影響で落込んでおり、依然厳しい環境に置かれています。

この様な状況下において、当会議所としては、昨年11月に経済産業大臣より経営発達支援計画の認定を頂き、会員はじめ小規模事業者を対象とした伴走型「経営計画策定支援」等の事業を強力に推進して参ります。

本年度は、平成26年度より取り組んでいる3ヶ年計画アクションプラン（Challenge & Growth）の最終年度として、商工会議所本来の中小企業・小規模事業者に対する経営発達支援事業と創業支援事業に重点を置くとともに、アクションプランに沿った事業展開（産業振興政策提言、ひとづくり事業、ものづくり事業、まちづくり事業、ヘルスケア産業の創出・育成事業、経営支援事業、組織・財政・運営基盤の強化）を通して蒲郡の活性化に向けて全力で取り組んで参ります。

本年は、本商工会議所が創立70周年を迎え、4月にアメリカ東海岸経済視察、6月23日に記念式典、7月6日にはトヨタ自動車の内山田会長をお招きしての記念講演会等を実施して参ります。さらに、次の10年後の蒲郡の姿を見据えた中・長期ビジョンの作成により、地域の中小企業・小規模事業者の活力強化と地域経済の活性化に向けて積極的な取組を行って参ります。

これからの一年間、地域総合経済団体として、会員の皆様から〝頼りにされ、信頼される商工会議所〟を合言葉に、地域産業の振興発展のため全力を尽くす所存でございます。格別のご支援ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

事業項目

1．産業振興政策提言・要望

○蒲郡市産業振興条例の制定に向けた提言

①蒲郡市産業振興ビジョン及び施策の研究・策定・提言

○インフラ整備促進等に関する要望の強化

①国道23号蒲郡バイパス、国道247号中央バイパス、国道473号等の整備促進
②マイナス11岸壁等港湾機能整備促進
③設楽ダム建設等水資源確保及び施設整備促進
④工業用地確保及び産業空洞化対策促進
⑤名古屋鉄道西尾・蒲郡線存続
⑥関係団体等との連携強化
・国道23号蒲郡バイパス建設促進協議会への参画
・一般国道151号改良促進期成同盟会への参画
・名浜道路推進経済連合会への参画
・東三河縦貫道路建設促進期成同盟会への参画
・三遠南信自動車道早期開通期成同盟会への参画
・愛知県港湾経済連合会への参画
・三河港振興会への参画
・豊川水系総合開発促進期成同盟会への参画
・豊川用水二期事業促進協議会への参画
・名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会への参画

○産業振興に関する要望の強化

①蒲郡市金融支援制度の拡充
②中心市街地活性化事業の促進
③プレミアム付商品券発行事業の実施
④中小企業・小規模事業者向け税制改正 ※
⑤蒲郡市との人事交流の推進 ※

○提言・要望の進捗状況管理及び行政機関・議会との連携による要望実現

2．ひとづくり事業

○人材育成の支援

①G.アカデミー事業の充実
・階層別、テーマ別の研修カリキュラムの拡充
・G.アカデミー登録者数及びセミナー利用者の拡大
②Webを活用したセミナー配信事業の利用者の拡大
③東三河広域経済連合会（東三河産業アカデミー）への参画
④資格取得セミナー等の開催
・3級販売士養成講習会の開催
・初級簿記講座（日商簿記検定3級程度）の開催
⑤検定試験の実施と受験者の拡大
・簿記検定試験の実施
・珠算検定試験の実施
・販売士検定試験の実施
・福祉住環境コーディネーター検定試験の実施
・環境社会検定試験（eco検定）の実施
・日商PC検定の実施
・珠算競技大会と珠算優良生表彰式の開催

○人材確保の支援

①学生就職情報センター事業の充実及び広域連携強化
・合同企業説明会の開催及び参加者（企業・学生）の拡大
・Webを活用した求人情報発信の強化
②労働力の確保と雇用安定対策の推進

3．ものづくり事業

○産学官連携事業の強化

①蒲郡技術科学振興会の運営
・産学官連携コーディネート力の強化
・企業ニーズを捉えたセミナー・先端工場視察研修会の充実
②がまごおり産学官ネットワーク会議への参画
③広域連携事業の強化
・東三河広域経済連合会（東三

河産業創出協議会）への参画
・ものづくり博２０１６in東三河への参画　※

○繊維産業の振興

①「テックスビジョン２０１６ミカワ」の開催
②三河繊維産業商品開発研究会事業の実施
③ミカワ・テキスタイル・ネットワーク協議会事業の実施

4．まちづくり事業

○蒲郡駅中心のまちづくりの推進

①蒲郡駅北エリアの利用計画の策定
②がまごおり海辺のまちづくり

○観光活性化事業の推進

①蒲郡シティセールスプロジェクトの実施
・ロケ誘致による魅力発信と蒲郡グルメの開発
・「蒲郡ロケーションサービス（がまロケ！）」の運営
・「第６回全国ご当地うどんサミット」の開催協力
②着地型観光事業（みかわdeオンパク）の充実
・地域性を活かした体験交流型プログラムの開発、販路開拓支援
・「みかわdeオンパク」の開催協力
③愛知県観光協会、三河観光ネットワーク協議会、東三河広域観光協議会、三河観光ＧＯＮ、ＧＯＧＯ三河湾協議会等及び蒲郡市観光協会との連携を強化し広域的観光を推進
・みかわであそぼうスタンプラリーの実施　※
④蒲郡ガイドマップの発行
⑤海外インバウンド、各種観光展・キャンペーンへの協力
⑥地域イベントへの協力
・蒲郡まつり（７月）、グラウンドゴルフ大会（11月）

○商業活性化事業の推進

①一店逸品発掘事業の拡充
②商店街活性化イベント「福寿稲荷ごりやく市」「まちゼミ」等への支援強化
③中心市街地活性化事業の推進および中心市街地活性化専門小委員会の運営

5．ヘルスケア産業の創出・育成事業（癒しとアンチエイジングの郷づくり）

○癒しとアンチエイジングの郷推進協議会の運営　～生涯健康産業の事業化・市場化の推進～

①アンチエイジングサービス事業化推進事業
・アンチエイジングプログラムを活用した事業化促進
・企業で働く従業員を対象としたヘルスケアの企画・実施
②先端技術・健康新繊維・健康食品分野における事業化・市場化の推進

○広域連携によるヘルスケア産業の育成

①東三河広域経済連合会健康な地域社会創造プロジェクト委員会の運営
②ヘルスケアツーリズムの商品化に向けた人材育成

6．経営支援事業

○中小企業相談所事業

①巡回・窓口経営相談の強化
②小規模事業者経営改善資金の推薦並びに利用促進
③新設備貸与制度申請受付並びに利用促進
④愛知県の融資制度推薦並びに利用促進
⑤企業の人材育成支援
⑥各種講習会・講演会・相談会の開催
⑦記帳継続指導・記帳機械化指導の実施
⑧専門指導員による定例相談の実施
⑨小規模企業振興委員の委嘱並びに連絡会議の開催
⑩景況調査の実施
⑪小規模企業共済、経営セーフティ（倒産防止）共済普及並びに加入促進
⑫中小企業施策の普及及び活用促進
⑬地域産業資源活用・農商工連携支援
⑭若手後継者・経営者の育成支援
⑮各種施策の活用促進を図るため利用ガイド・パンフレットの作成
⑯消費税円滑化対策窓口相談事業の実施　※
・消費税軽減税率対策セミナーの実施（業種別）
⑰創業支援事業の実施
・がまごおり創業支援ネットワークの拡充による創業支援事業の強化
・がまごおり創業塾、創業支援セミナー、個別相談会の実施
・がまごおり創業倶楽部運営事業の実施
・創業相談窓口の設置及び特定支援事業の実施
⑲経営発達支援事業の実施
・経営指導員による経営状況の分析、市場調査、経営計画の策定、実施支援
・専門相談員による相談窓口開設
・経営計画作成セミナーの実施
・小規模事業者持続化補助金等の補助金活用支援

○販路開拓の支援

①ビジネスポータルサイト「愛知ビジネスパーク　いざ検索！」の運営
②アライアンス・パートナー発掘市（名古屋）、地域商談会（三河・知多会場）、地域の絆情報交換・商談会の開催
③インターネットショップ「おもてなしギフトショップ」への参画
④インターネットショップ「がまごおり物産STORE」への支援

7．組織・財政・運営基盤の強化

○組織基盤の強化・会員サービスの向上

①組織的・計画的な会員増強
・創立７０周年会員増強キャンペーンの実施　※
②会員サービスの向上
・会員交流事業の充実
・労働保険の適用促進と労働保険事務組合の事務受託業務の充実
・生活習慣病予防健診の充実
・簡易保険払込団体の運営
・ＣＨＡＭＢＥＲＳ（会議所）カード事業の普及
・ＧＳ１コードの登録更新受付
・業務災害補償プランの加入促進
・製造物責任法（ＰＬ法）対応と中小企業ＰＬ保険の加入促進
・個人情報保護法対応と個人情報漏えい賠償責任保険の加入促進
・休業補償プランの加入促進
・電子証明書の取次業務の実施
・貿易関係証明、ＥＰＡ（経済連携協定）・ＦＴＡ（自由貿易協定）における特定原産地証明書発給、その他事業内容証明等の発行
・商取引の照会斡旋
③情報発信の機能強化
・会報（ＴｈｅＣｈａｍｂｅｒＮｅｗｓ）の発行・紙面充実
・月例記者会見での企業のプレスリリースの実施
・ホームページのリニューアルの実施及びＷｅｂを活用した迅速・的確な情報の発信
・メールマガジンの配信

○財政基盤の強化

①共済制度加入促進
・蒲郡Ｎｅｗマリン共済他・共済制度加入促進キャンペ

ーンの実施及びＢＷＣキャンペーンの支援
②会館貸会議室の利用促進
③事務受託業務の利用者拡大

○商工会議所の運営基盤の強化
①議員総会、常議員会、正副会頭会議の開催
②部会、委員会活動の活発化
③青年部活動の活発化

○商工会議所会館の維持管理　※
①外壁シーリング打替え工事の実施

○創立70周年記念事業の実施　※
①記念式典
②記念講演会
③中・長期ビジョンの作成
④アメリカ東海岸経済視察
⑤会員ゴルフ大会

8．その他事業

○調査情報活動
①事業所調査の実施
②特定商工業者法定台帳の整備
③ＬＯＢＯ調査（早期景気観測調査）等調査活動の強化

○環境保全
①容器包装リサイクル法に基づく再商品化委託業務の受託
②公害健康被害補償予防法に基づく賦課金業務の受託
③穂の国森づくりの会への協力

○その他
①中小企業の国際化支援・海外展開、貿易振興への支援、ジェトロ、各金融機関との連携
②蒲郡石油業協同組合、愛知県石油商業組合東三河蒲郡地区の運営支援
③東三河法人会蒲郡支部、蒲郡青色申告会の運営支援
④新年交礼会
⑤東三河広域経済連合会への参画
⑥三河中央エリア経済会議（岡崎・西尾・蒲郡商工会議所、商工会）への参画
⑦金曜会（市内官公庁懇談会）への参画
⑧工業用水の有効利用と蒲郡工業用水道協議会の運営支援
⑨愛知県警察官友の会（財）愛知県警察育英会への協力
⑩保健所、東三河地域産業保健センターへの協力・東三河南部医療圏地域・職域連携推進協議会等への協力
⑪日本電信電話ユーザ協会愛知支部への協力
⑫社会福祉協議会等への協力
⑬三遠南信地域連携ビジョン推進会議（ＳＥＮＡ）への参画と協力
⑭蒲郡開港５０周年記念事業への協力　※
⑮海フェスタ東三河開催への協力　※

※印は新規事業

ハローワーク蒲郡からのお知らせ

改正「障害者雇用促進法」が平成28年４月から施行されました

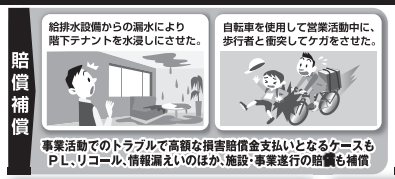
○すべての事業主は、雇用のあらゆる局面で障害者であることを理由とした差別的取扱いが禁止されます。
○障害者の募集・採用時や採用後の作業環境などに障害特性に応じた配慮（合理的配慮）の提供が義務付けられます。

■お問合せ　ハローワーク蒲郡　℡：0533-67-8609

平成28年7月制度スタート!

全国商工会議所
ビジネス総合保険制度
総合補償型

会員事業者を取り巻く様々な事業活動リスクからお守りします。



特長① 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化してご加入
特長② 賠償責任（ＰＬ、リコール、情報漏えい※1、施設・事業遂行等）リスクを総合的に補償
特長③ 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続資金を補償
特長④ 全国商工会議所のスケールメリットによる割安な保険料水準
特長⑤ 保険会社の早期災害復旧支援※1により事業継続を後押し

賠償責任の補償	事業休業の補償	財産の補償※1	工事の補償※1
ＰＬ、リコール、情報漏えい※1、施設・事業遂行、受託物	火災、落雷、爆発、食中毒 風災、水災、雪災など、地震※2	建物※2、屋外設備装置※2 設備・什器等、商品・製品等	建設工事、組立工事、土木工事

※1印はあいおいニッセイ同和損害保険株式会社では、補償対象となっておりません。
※2印は引受保険会社のうち、東京海上日動火災保険株式会社のみのラインナップなど、補償内容が引受保険会社で一部異なりますのでご注意ください。

ビジネス総合保険制度と業務災害補償プラン※3で事業活動リスクを包括的にカバーします!

※3印は業務中の事故による死亡・後遺障害・入通院時等の補償のほか、労災給付に備える使用者賠償責任の補償を標準セットした保険制度です。

制度運営 日本商工会議所 http://www.jcci.or.jp/aboutcci.pdf
お問合せ先 蒲郡商工会議所 TEL 0533-68-7171
◎この広告は、本制度の概要を示したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項のご説明」をご覧いただくとともに詳細は引受保険会社の約款、パンフレットに従います。

引受保険会社（中小企業ＰＬ保険等既存制度の取扱件数順）
東京海上日動火災保険株式会社
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

※上記「総合補償型」とは別に賠償責任リスクに限定した「賠償補償型」（平成28年3月スタート）の保険制度があり、引受保険会社は三井住友海上火災保険株式会社と損害保険ジャパン日本興亜株式会社の2社です。

平成28年度　本所事業予算

（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

一般会計収支予算書

■収入の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減（△減）
1 会費	44,880	41,030	3,850
2 事業収入	26,600	27,700	△ 1,100
3 交付金	4,500	4,500	0
4 雑収入	200	120	80
5 繰入金	11,850	4,850	7,000
6 繰越金	9,000	11,000	△ 2,000
合計	97,030	89,200	7,830

■支出の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減（△減）
1 事業費	30,530	27,700	2,830
2 管理費	39,000	40,400	△ 1,400
3 繰出金	21,000	11,800	9,200
4 積立金	3,500	6,300	△ 2,800
5 予備費	3,000	3,000	0
合計	97,030	89,200	7,830

●主要特別会計予算総括表

会計	本年度予算額	前年度予算額	増減（△減）
会館運営	46,600	44,000	2,600
労働保険事務組合	4,760	4,560	200
共済事業	40,500	32,800	7,700

中小企業相談所収支予算書

■収入の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減（△減）
1 県補助金	32,100	30,900	1,200
2 市補助金	4,000	3,900	100
3 委託金	2,000	1,400	600
4 事業収入	3,200	3,200	0
5 雑収入	50	10	40
6 繰入金	11,700	11,000	700
7 繰越金	3,550	3,590	△ 40
合計	56,600	54,000	2,600

■支出の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減（△減）
1 指導事業費	8,050	7,500	550
2 振興委員活動推進費	170	170	0
3 委託事業費	2,300	1,700	600
4 事務費	1,160	1,070	90
5 会議費	80	80	0
6 旅費	420	550	△ 130
7 車両管理費	300	300	0
8 給与費	34,620	33,870	750
9 福利厚生費	6,500	6,060	440
10 退職給与積立金	2,000	1,700	300
11 雑費	300	300	0
12 予備費	700	700	0
合計	56,600	54,000	2,600

（単位：千円）

人材の流動化とアウトソーシングは
総合人材ビジネスのアクティーから
◆人事システムの効率化
◆企業の合理化をお手伝い
—Agreement Creation Trust 調和と創造と信頼—
株式会社 アクティー
交通ルールを守りましょう
http://www.acty-info.com
E-mail:info@acty-info.com
総合人材ビジネス
・人材派遣 ・紹介予定派遣
・職業紹介（正社員）・各種生産工程請負受託
・労務管理/コンサルティング ・介護デイサービス
19000917(01)
■本社 豊橋市東光町7番地の1 ☎0532-65-8080
■蒲郡オフィス 蒲郡市宝町9番2号セントラルビル2F ☎0533-69-2228

NIDEK
■眼科医療
■眼鏡機器
■コーティング
■産業用検査機器
for eyes
目のためにできること。
Eye & Health Care
株式会社 ニデック
〒443-0038 愛知県蒲郡市拾石町前浜34-14
URL：http://www.nidek.co.jp
THE ART OF EYE CARE

SANJUDO
ADVERTISEMENT DESIGN SYSTEMS CO.,LTD
最新の設備と豊富な経験・確かな技術が
お客様のニーズにお応えします。
株式会社 サンジュ堂印刷
〒443-0021 愛知県蒲郡市三谷町六舗21番地
TEL.0533-68-2265 FAX.0533-68-2677
E-mail san@sk.aitai.ne.jp
URL http://www.sanjudo.jp

会計・税務のトータルサポート
税理士法人 みどり経営
●代表社員税理士 天野 卓男 ●社会保険労務士 守山 暁子
フレーフレー 資金繰り応援団 フレーフレー
経営計画・公的資金や助成金の活用など
御社の資金繰りを強力にバックアップします！
相続・事業承継・創業支援 etc
お気軽にご相談下さい。
株式会社みどり経営システム
刈谷市幸町2-3-3 TEL.0566-23-3240
URL:http://www.midori-keiei.com

一歩前へ
みんなで誇れる団体をめざして

Gamagori Young Entrepreneurs Group
蒲郡商工会議所青年部 活動報告

3月例会「蒲郡YEG 大納会」
平成27年度太田会長のもと最終例会を盛大に開催

約50名の参加メンバーによる記念撮影

去る3月27日（日）、太田章男平成27年度会長のもと実施する最後の例会となる「蒲郡YEG大納会」を、西浦温泉和のリゾートはづにて開催しました。

本年度の重点事業として進めてきた新入会員の募集は、目標を大きく上回る30名の入会を達成し、実に会員の3人に1人が新入会員となりました。また、本年度は三つの委員会がそれぞれ一度ずつ全国大会の運営（パワーボート、ご当地うどん、ノルディックウォーキング）を経験するなど、多忙ながら実り多き一年となりました。そこで、会員の労をねぎらうと共に、新入会員との交流を図り、組織の一体感を強化することで、スムーズに次年度へ橋渡しするための企画したものです。

例会は「三の丸」の壁谷哲也さんを講師とした、そば打ち教室と、打ちたてのそばの試食。また、蒲郡YEG会員の飲食店の皆さんの演出により、15kgを超えるアンコウの解体も行い、新鮮な食材が鍋や天ぷら等で振舞われました。

また、楽しみながら蒲郡YEGを知っていただくため、スライドをつかった本年度活動の振り返りや、蒲郡YEGにまつわる早押しクイズ等のアトラクションも実施。本年度を締めくくるに相応しい、大いに盛り上がった例会となりました。

本年度東海ブロック大会を開催する岡崎YEGの皆さんも特別参加
挨拶をされる植西平成27年度会長（左から2人目）

次代を担う若手経営者たちへ 経営者として成功し、誇りある蒲郡を築くために
蒲郡商工会議所青年部 新入会員募集中！ ー50歳までの経営者・後継者の方ー
お問い合わせは事務局まで Tel：0533-68-7171 Fax：0533-68-0339 E-mail：yeg@gamagoricci.or.jp

local business outlook
LOBO調査

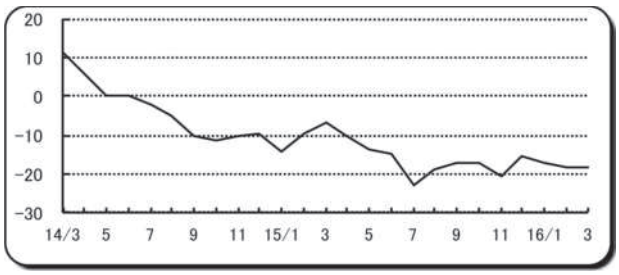
３月の全産業合計の業況ＤＩは、▲２３．６と、前月から▲０．８ポイントのほぼ横ばい。原材料価格や燃料費などの下落の恩恵が続く中、好調な観光需要による下支えのほか、設備投資にも持ち直しの動きがみられる。他方、人件費上昇や受注機会の損失など人手不足の影響拡大、消費低迷の長期化に加え、新興国経済の減速、不安定な金融市場など、取り巻く環境の厳しさがマインドを鈍らせており、中小企業の業況感は足踏み状況となっている。

先行きについては､先行き見通しＤＩが▲２２．１（今月比＋１．５ポイント）と改善を見込むものの、「悪化」から「不変」への変化が主因であり、実体はほぼ横ばい。春の観光シーズンに向けた需要拡大や設備投資の持ち直し、補正予算・来年度予算の早期執行などへの期待感が伺える。他方、新興国経済の減速やマイナス金利政策を含めた金融市場の不透明感もあり、先行きが見通しづらい中、中小企業においては、消費低迷の長期化や人手不足の影響拡大、春闘の結果を受けた人件費の動向と価格転嫁の遅れに対する懸念などから、慎重な見方が続いている。

（日本商工会議所調査）

建　設　業

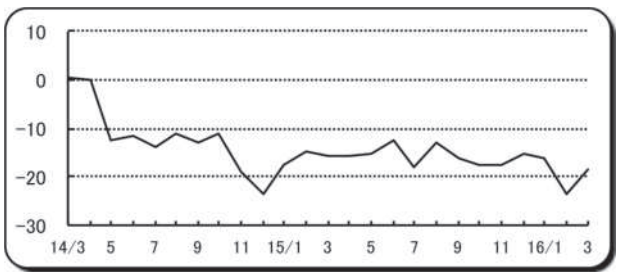
（業況ＤＩ値）



☆業績改善が進んでおり、賃上げを行いたい。ただし、先行きが不透明であるため、具体的な金額は決めかねている（防水･塗装工事業）
★技術職不足が深刻化する中、人件費の上昇に歯止めがかからず、採算は悪化傾向にある（一般工事業）
☆足元の受注は鈍いが、来年度から新庁舎や新設される学校の校舎建設など大型事業が始まるため､今後に期待できる（建築工事業）

製　造　業

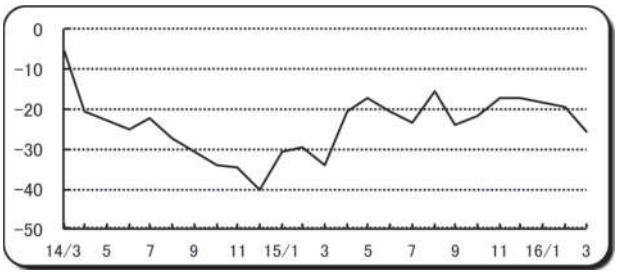
（業況ＤＩ値）



☆花見シーズンやゴールデンウィークを前に、飲食・宿泊業などからの引き合いが伸びている（調味料製造業）
☆新規事業を展開するため、継続的な設備投資を計画中（航空機部品等製造業）
★部品等の仕入先から値上げを求められている一方、納入先からの値下げ要求もあって､経営は厳しい状況(電気計測器等製造業)

卸　売　業

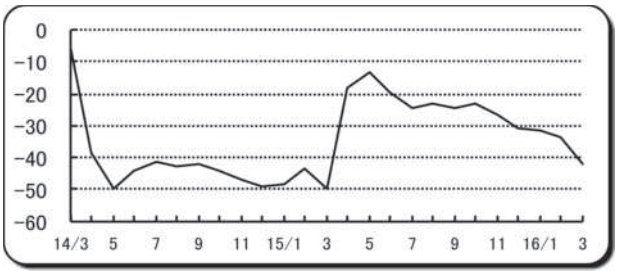
（業況ＤＩ値）



☆暖冬の影響により落ち込んだ売上の回復を図るため、春夏物衣料の販促活動を強化している（衣料品卸売業）
☆北海道新幹線開業に伴い、観光関連の需要増が期待できるため、付加価値の高い新商品開発に注力する（食料品製造・卸売業）
☆景気動向に不安感はあるものの、海外向けを含め、受注が好調に推移している（家庭用刃物等卸売業）

小　売　業

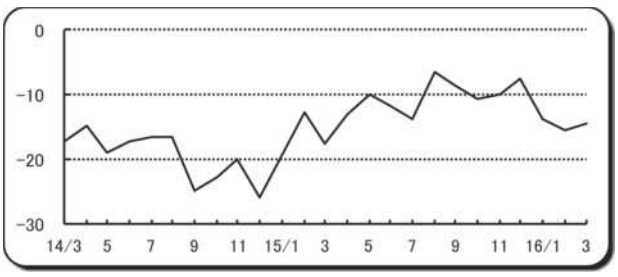
（業況ＤＩ値）



☆消費者の節約志向は一段と強くなっている。売上を増やすため、イートインスペースの設置など、店内改装を検討中（食料・飲料品販売店）
★気温の上昇とともに春物婦人服を中心に売上が伸びた一方、これまで堅調だった高額品に陰りが出始めている（百貨店）
☆中国をはじめインバウンド需要が堅調。また、経費削減のため、電力自由化にあわせて､契約の見直しを行っている（化粧品販売店）

サ ー ビ ス 業

（業況ＤＩ値）



★受注は例年並みを確保できているが、エンジニア不足を補うため外注せざるをえず、利幅は小さい（ソフトウェア業）
☆収益圧迫が懸念されるが、パートの確保やモチベーション向上のため、時給を５０円引き上げた（飲食店）
☆稼働率が７割程度で安定しており、空調設備の修理や駐車場の増設を実施。４月以降はWi-Fi導入などネット環境の整備も進める（旅館業）

文具&OA機器のトータルアドバイザー
株式会社鈴木文具
OA機器・オフィス用品はBMセンターへ
蒲郡旭町7-17　☎（0533）69-3348

経営者のための退職金積立制度　小規模企業共済制度

掛金は全額所得控除になるため節税のメリットもあります
※加入資格は､従業員が20人以下(商業･サービス業では5人以下)の個人事業主･共同経営者及び会社役員
加入申込み・お問合せは・・・
【蒲郡商工会議所】　TEL:0533-68-7171

言葉の力

「数」

ないものを数えるのをやめて
あるものを数えていく習慣。
手がある
食事がある
家族がある
愛がある
ただ、目の前にあるものを数えていく。

書道家　武田　双雲

武田　双雲／たけだ・そううん
1975年熊本生まれ。NHK大河ドラマ「天地人」の題字などを揮毫。日テレ「世界一受けたい授業」など多数のメディア出演。著書に『上機嫌のすすめ』などがある。

「特産品、土産物、いやげもの、違いはどこ？」

いろいろな地域で地元の人と話していると「渡辺さんの言う地方発ヒット商品って、特産品や土産物とどう違うんでしょうか」と議論になることがあります。私は地方発ヒット商品は、地域の持つ資源を生かしながら、今の時代の市場に合致した価値を持つものだと考えています。「土着性（個性・オリジナリティ）」×「市場適合性」が不可欠です。

特産品はその土地でたくさん採れたり生産されたりした歴史を持つものです。既に全国の市場に出回ってブランドを確立しているケースも多くあります。例えば、リンゴと言えば青森県産や長野県産、そうめんと言えば播州たつのの揖保乃糸（いぼのいと）といった具合です。

この特産品が「お土産品」になるにはもう一歩進んだ条件が必要です。大抵の人は知っているし消費体験もあり、そのままでは有難味がないためです。つまりお土産品は特産品の中でも、特別に希少で品質に優れているといったことが必要です。この方向では、生産者を特定したり、収穫や生産時期を限定したりしたものが土産物になります。大切なのは、この希少性や品質の高さが、市場の求める方向とマッチしていることです。

皆さんは「いやげもの」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。イラストレーター・漫画家・作家のみうらじゅん氏が言いはじめた言葉で、もらうとかえって迷惑な土産物という意味です。地域特産で希少品ではあるけれど、うれしくない（＝市場の価値と合っていない）のです。

先日、ある地域の伝統工芸品の人形を、制作者がターゲットに置いている20代の女性に見てもらったところ「これは迷惑」と断言されてしまいました。単に好き嫌いというよりも、携帯ストラップとしてつくられていたからです。携帯電話が普及したときにあれほど広がった携帯ストラップも、スマートフォン（スマホ）時代になって使う人は激減しました。スマホケースにしてもはめ込んで全体を覆うタイプからほんの1～2年でノートのように挟み込むタイプに主流が移りました。市場に合うか合わないかは、モノによっては時代とともにどんどん変化します。

地域発のヒット商品開発は、地域の特性を生かして持続的なビジネスをつくることが目的ですから、こうした変化の激しい市場はあまり相手にしないのが正解ともいえそうです。さて、地域発の価値に戻りますが、単に珍しいことや希少であることだけでは長続きしません。消費者から期待される「生産地ならではの品質の高さや価格」は変わらず重要です。それだけではなく、その地域の自然や風土に触れられる、どこか懐かしく感じられるいといった価値も持っています。また、きっと真面目な人がつくっているのだろうというイメージもあります。こうした消費者目線からみた価値を整理して書き起こしていくと商品のストーリーがつくれます。それが、きちんと商品に反映されているか、伝えられているかをもう一度チェックしてみてはいかがでしょうか。

日経BPヒット総合研究所
上席研究員　渡辺　和博

高橋進の経済ナビ

「爆買い依存症にならないために -日本人の観光振興も必要-」

昨年、日本を訪れた外国人観光客、いわゆるインバウンドは2000万人弱に達した。このうち、約500万人が中国人旅行者であり、実に訪日外国人の4人に1人が中国人であった。さらに、彼らの日本での消費額は訪日客全体の4割を占めている。日本の個人消費が伸び悩むもとで、まさに爆買いさまさまだ。

今年に入っても中国人の訪日とその購買意欲は衰えを知らず、消費の対象もモノからコトへと広がっているといわれる。彼らは消費を通じて日本の製造業製品だけでなく、「食」「サービス」「旅行」「イベント」を楽しんでおり、日本そのものを享受しているといっても過言ではない。彼らの日本に対する評価は概して高く、リピーターとしても大いに期待できる存在だ。

地方にとっては、こうしたインバウンド需要をいかにして取り込むかが、地域活性化の鍵となる。インバウンドのうち、約100万人がクルーズ船による訪日であり、九州の港を中心にクルーズ船の寄港回数が急増している。大型船ともなれば1回の寄港で数億円のお金が地元に落ちるが、港の容量や受け入れ設備が不足しているため、増便を断っているのが現状である。LCCの呼び込みやクルーズ船バースの整備、国内移動旅費のディスカウントなど旅行者を取り込む工夫が望まれる。

ただ、果たして爆買いはいつまで続くのだろうか。中国経済はすでに大幅にスローダウンしている。足元では個人消費を支えてきた賃金や雇用の伸びに陰りが見え始めている。これに対しては、日本からは爆買いに見えても、中国の人口や経済発展を背景とした購買力の向上を考えれば、潜在的な海外旅行需要はまだまだいくらでもあるから心配には及ばないという見方もある。それでも日中間にはさまざまな火種がある。また、中国政府は海外への資本流出に悩んでおり、今後、海外渡航や外貨持ち出しなどに何らかの制限がかかるような事態も否定できない。

日本では、すでに爆買いの存在感が大きくなってしまっているが、あまりに爆買いに頼り過ぎること、中国からの観光に傾斜することは危険である。例えば、香港は日本以上に、爆買いの恩恵だけでなく、買い占めや買い漁りの影響を受けてきた。しかし、さまざまな要因が重なったこともあって2015年に入ってから中国本土からの観光客が激減。その負の影響が経済に大きな影を落としている。日本にも爆買い依存症にならないための工夫が必要である。

そのためには、まずはインバウンドの裾野を広げることだ。日本は中国のみならず他のアジア諸国の人々にも人気のある旅行先である。戦略的にビザを発給していくことで、中国人以外の旅行客をもっと取り込む必要がある。日本ブランドをもっと積極的に海外に売り込んでいくことも旅行消費の拡大につながる。日本の食材、食品、日本食、アニメなどのコンテンツが海外で高い評価を受けているが、海外での日本ブランド売り込み戦略はまだまだ稚拙である。

訪日観光客の増加で影が薄くなっているが、ビジネス客の訪日拡大や滞在日数の増加も欠かせない。国際会議や研修、コンベンションの開催など、いわゆるMICEの誘致などを通じて日本の都市が持つグローバル・ハブ機能を向上させていくことも課題である。

さらに、旅行消費という点では、日本の旅行消費の8割を占める日本人自身の国内旅行消費の縮小を止めることも課題だ。長時間労働の是正、有給休暇取得の促進といった労働市場改革を進めると同時に、地域独自の休日を設定するなど休み方改革を通じて旅行需要を創出することが大切だ。また、旅館の設備投資や旅行業に係わる人材の育成などを通じて旅行業界全体の生産性向上、高付加価値化を促し、旅行の魅力を高めることも欠かせない。

（4月1日執筆）

日本総合研究所
理事長　高橋　進

ISO 14001 CERTIFICATION Intertek
UKAS MANAGEMENT SYSTEMS 016
ISO14001:2004 認証取得
当社は循環型社会を目指して
金属回収に全力を注ぎます。
製鋼原料・非鉄金属
産業廃棄物収集運搬業
産業廃棄物中間処理業
三河物産株式会社
代表取締役　細井　幸一
〒442-0061　豊川市穂ノ原3丁目14番地8
電話 0533-86-8138(代)　FAX 0533-86-8924

AXA アクサ生命
redefining / standards
ますます元気！
保険を「再定義」する
アクサの医療保険シリーズ
アクサの一生保障の医療保険 プライム120ゴールド
アクサの一生保障の医療保険 プライム120
先進医療 まるごとサポート
アクサの一生保障の医療保険 OKメディカル
アクサの治療保障のがん保険
アクサのメディカルアシスタンスサービス
あしたも、そのさきの未来も、あなたに笑っていてほしいから。保険のご相談は、アクサ生命へ。
豊橋営業所　〒440-0075　豊橋市花田町石塚42-1　TEL 0532-55-8070
AXA-A1-1309-2617/9F7

ITOH
伊藤光学工業株式会社
眼鏡レンズ・コンタクトレンズ・光学機能部品製造
TÜV CERT DIN EN ISO 9001 JIS Z 9901 Certificate: 10 100 99015 ISO 9001認証
愛知県蒲郡市宮成町3番19号　郵便番号 443−0041
TEL〈0533〉69−3311(代)　FAX〈0533〉67−3188
伊藤光学グループ
東海精密工業株式会社　愛知県蒲郡市　光学プラスティクの設計・金型・成形・コーティング
株式会社ティー・エス・エル　東京都墨田区　メガネレンズ小売店への販売
株式会社伊藤オプチカル　(本社)愛知県蒲郡市　メガネの小売「メガネで遊ぶ」fxg 店展開
(豊橋)豊橋広小路店　http://www.fxg.co.jp
株式会社エツミ光学　福井県鯖江市　眼鏡レンズ・サングラスなどへのコーティング

TTK GUARD CHARGER
―心を込めた安全サービスで
安心して暮らせる社会を―
豊田東海警備グループ
豊田東海警備株式会社
日本信託警備株式会社
最高顧問創業者　佐々木　義祐
豊田東海社長　酒井　法丈
日本信託社長　梅田　重則
グループ本部　〒443−0043
愛知県蒲郡市元町4番3号
TEL 0533−68−0777(代)　FAX 0533−66−1005

◆5月の商工相談日◆

◎相談は無料です。
担当の都合により、日時を変更する場合もありますので事前にご確認下さい。（TEL：0533-68-7171）

相談		相談日	担当	相談	相談日	担当
経営	経営Ⅰ	9日(月) 予約制 13：00～17：00	中小企業診断士 日野眞明	労働	11日(水) 13：00～16：00	社会保険労務士 小林英一郎
経営	経営Ⅱ	17日(火) 予約制 10：00～12：00	蒲信経営相談センター 中小企業診断士	税務	10日(火) 13：00～16：00	東海税理士会 豊橋支部
金融	日本政策金融公庫 国民生活事業	19日(木) 予約制 10：00～12：00	日本政策金融公庫 豊橋支店	特許	休み	弁理士 尾崎隆弘
金融	日本政策金融公庫 中小企業事業	随時開催 予約制	日本政策金融公庫 岡崎支店	登記測量	休み	司法書士 土地家屋調査士
金融	愛知県信用保証協会	20日(金) 予約制 13：00～16：00	愛知県信用保証協会 東三河支店	下請取引あっせん	随時開催 予約制	(公財)あいち産業振興機構
法律		11日(水) 予約制 13：00～16：00	弁護士 坂口良行	年金	6日(金)12日(木)・26日(木) 9：30～15：30	豊橋年金事務所

法律・経営相談の予約は相談日の2週間前より開始いたします。年金相談は12時～13時は休憩となります。

会員限定 蒲郡商工会議所会報“The Chamber News がまごおり”への

チラシ折込 & 広告掲載 のご案内

蒲郡商工会議所では、会員限定サービスとして会報誌“The Chamber News がまごおり”へのチラシ折込・広告掲載を実施しています。企業名、製品・商品の宣伝、PR などに是非ご活用下さい！！

■チラシ折込

会報誌へ貴社チラシを折込ます。商品・サービスまたはイベント・講演会等の告知にご利用下さい。

料金表	チラシサイズ	料金（税込）
	A4版	￥32,400
	A3版（二つ折り）	￥43,200
	その他（冊子・特殊形状）	ご相談ください

申込期限	原則、発行日の1ヶ月前
チラシ納品期限	原則、発行日の10日前
チラシ納品部数	2,050部

※ チラシの体裁や内容によってはご希望に添えかねる場合もあります。予めご承知置きください。
※ チラシ納入前にサンプルを確認させていただきます。

■広告掲載

掲載契約は、年間契約と回数契約の2通りです。掲載場所は、本所の指定するところで毎月変わります。
掲載スペースに応じた料金体系は下記の通りですが、定めの無いコマ割りについてはご相談下さい。
※ 年間契約は4月～3月

料金表	掲載スペース	1回あたり（税込）	年間契約（11回）（税込）
	1段×1/2 [4.7cm×8.4cm]	￥ 4,620	￥ 46,200
	1段 [4.7cm×17.4cm]	￥ 9,250	￥ 92,500
	2段×1/2 [10.1cm×8.4cm]	￥ 9,250	￥ 92,500
	2段 [10.1cm×17.4cm]	￥18,510	￥185,100

■お問合せ・お申込み 蒲郡商工会議所 広報担当 TEL：0533(68)7171